

NEWS STREAM

TETSUO

遠山鉄工所代表社員てつお君の
ニュース番組へようこそ

vol. 8 2021 4

発行元：株式会社遠山鐵工所
Tel.0480-85-2111(代表)

社内レポート

運送(丸泉運輸様)

2021年4月10日&12日

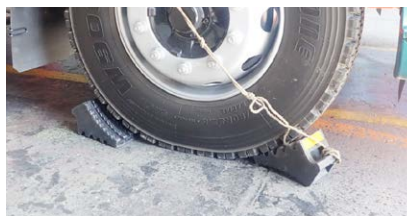
納品先 東京都下水道局
みやぎ水再生センター(足立区)

水道管運送の様子を同乗取材してきたよ!

埼玉県にある遠山鐵工所で製造された水道管は、全国各地で使われている。いつも安全に確実に製品を納品できるのは運送会社の皆さんのおかげだね。今回、丸泉運輸様にご協力いただいて、羽生工場での製品積み込み作業から、輸送、東京都足立区のみやぎ水再生センター納品までの一部始終を取材させてもらったよ!では、行ってみよう~。

積み込み作業

羽生工場で出荷物を積み込んだよ。運送の中で、積み込み作業はとても重要。運送中に動いて傷がついたりしないように道具を使って固定していく。トラック運転手さんは、積み込みも担当している。遠山鐵工所は異形管が多いから、積み込みにも熟練の技が必要とされるんだよ。



作業中にトラックが動かないように車輪止めで固定。



ラッシングで固定。



摩擦で塗装に傷がつかないように保護する。

しっかり固定
されているね!



積み込み完了!



行ってらっしゃい!



今回の運送の概要

東京都下水道局 みやぎ水再生センター 御用
発注元：株式会社 電業社機械製作所

今回運送した製品

- ルーズフランジ短管 φ1500×2000L (4本)
- ルーズフランジ φ1500 (4本)
- ディスタンスリング φ1500 (4本)



取材に応じてくれた運転手さん



丸泉運輸株式会社
小村良郎様

大型トラックに乗って15年ほど。
この仕事は、自分のペースを保てる事が
魅力と話していらっしゃったよ。

運転中は、荷物に常に気を張って
いて荷を下ろして初めて気が楽に
なります。異形管を運ぶことに誇
りを感じています!



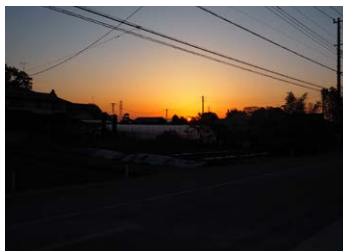
20t超トラック
2台で運んだよ。



レバブロック
重量物の荷締め、固定、
位置合わせに使用

輸送

4月9日に羽生工場を出発したトラックは、いったん丸泉運輸様の車庫に入り、荷物を締め直して(増し締め)待機していたよ。
4月12日早朝、いよいよ納品先へ向けて出発。丸泉運輸様の車庫から納品先までの道中、同乗取材させていただいたよ！



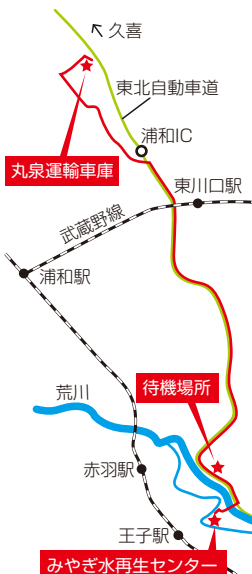
早朝日の出前。放射冷却でとても冷えていた。
3時4時に出発すること多い。



丸泉運輸様の車庫で出発を控える遠山産鉄管たち。
AM6時に出発予定。



今回の輸送map



朝日が昇っていく中、車庫を出たトラック2台は、東京都足立区のみやぎ水再生センター目指して一路南へ！丸泉運輸様車庫の周辺は田畑が広がっていて、所々にある狭い曲り角も慣れた運転で進んでいくよ。運転席の前はボンネットがないから、意外と小回りも効くように見える。「アメリカは道が広いからボンネットのあるタイプが多い」。ゆったりとした安全運転で、助手席に乗っていると、ほとんど揺れも感じず安心感があつたな〜。「水道管は、形が色々あるから、荷崩れしないように気を付けるし、運転中はずっと気を張っている」。遠山鐵工所の水道管は異形管も多く、「45°の曲管は転がりやすいから、積み込みの時に置き方に気を付ける」。道中他社の運転手から、異形管のことを聞かれることもある。小村さんが「異形管」と言う度に、仕事へのプライドを感じ、とてもカッコ良かったよ。

東北自動車道の高架下一般道をひたすら南下。途中、他の輸送トラックもたくさん見かけたよ。20t超のトラックは最大級のトラックで、運転席からの眺めは他の車よりも数段高く遠くまで見渡せるよ。

川口市に入ってから、途中少し渋滞に。「もう少し遅いと通勤ラッシュで全然動かない」。大型トラックの活動時間は、基本的には夜中や早朝。普段みんなが寝ている時間だけど、その時間じゃないとスムーズには運べないんだね。ラジオからは、原子力発電の海洋放水の話を経済学者が熱く訴えかけていたよ。小村さんは、経済学者の名前を知っていた。いつも聞いているから覚えてるんだね。

トラック運転手はカッコいいイメージがあるけど、過酷なこともたくさんある。全国どこへでも行き、遠いところだと1週間家に帰れない時もあるそうだ。安全には気をつけているけど、事故の可能性はゼロじゃない。運送中以外にも、積み込みや荷下ろし、あるいはカバーをかけるために運転席の上に上がった時など。いつも危険が隣り合わせだ。そんな話をたくさん聞いている間に、あっという間に納品先近くの待機場所に到着。少し休憩。

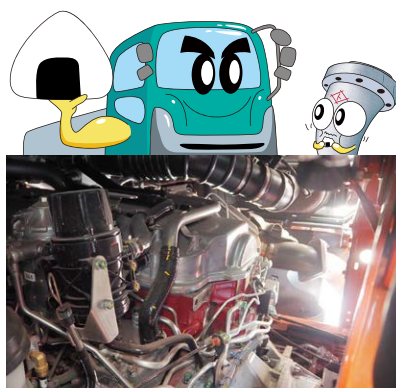
朝食を取り終わり、合図を待って納品先へ再出発。搬入は施工会社の方がクレーンを使って行うよ。最後の最後まで、しっかり見届けたい。やっとー安心。休む間もなく、この後、また遠山鐵工所へ行って次の荷物の積み込みだ！

待機

納品先の近くに予定到着時刻の2時間ほど前から待機するよ。朝食をとり休憩。



距離が遠いときには、休憩時に点検・増し締めを行う。
最初の増し締めの時は、緩んでいることが多い。



エンジン内部。新しい車なので、まだピカピカ。



最新のインパネ。
車の様々な箇所のセンサーと連動。

納品 無事みやぎ水再生センターに到着！



橋を渡ったら、もうすぐ。



見てきた！

